

自然体験イベント事故情報

事故名	フィールドに取り残される	被災者	年齢 高齢者	性別 男
事故状況	発生日時 平成26年2月23日（日） 16時頃			
	発生場所 管理事務所 構内			
	事故状況（何をして、どのように、どうなった） 1. 作業終了後に作業場が乱雑になっているのに気がつき一人で作業をした。 2. 作業が多くあり、担当者の最終車に合図するも気づかれず 3. ゲートも施錠、フィールドから出ることが出来ずに取り残された。			
事故処置	誰が、どのように処置 携帯電話は持参していないがノートブックパソコンを持参していたので、関係者へ救出依頼をメール送信した。メールを受信したスタッフが関係者に連絡を取り、施錠管理者が現地へ戻り開錠し19時頃被災者を救出した。			
	ケガの部位・症状 なし			
	推定原因と再発防止策は 原因は、誰にも伝えずに一人で残業をした。後始末場所と被災者の車が管理事務所から見えない位置に駐車していた。対策は作業終了後の残業必要時は管理担当者に伝えること。			
総務部コメント	今回のケースは上の推定原因と再発防止策に同じです。 一般的に参加者の確認は集合時、昼食時、解散時に行います。参加者が集団を離れる場合は黙って離れさせてはいけません、必ずスタッフに声掛けを徹底させましょう。			